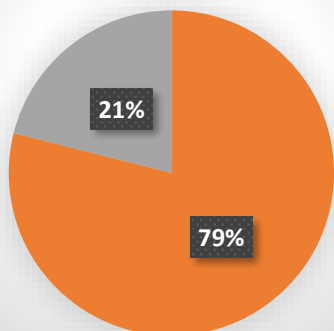


よくできている まあまあできている あまりできていない まったくできていない

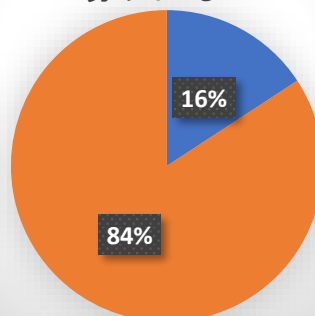
1. 専門家としての能力・良識・義務

《 専門家としての能力 》

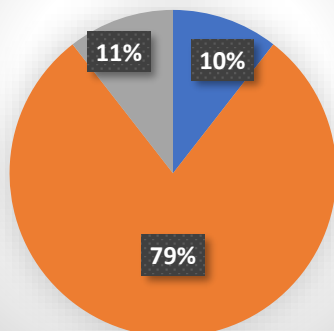
① 保育にたずさわる者として、専門知識や技能を身に付けている



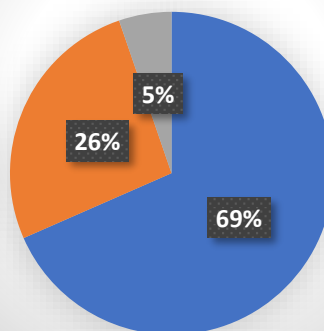
② 保護者に対し、幼児のことや自分の保育のことをわかりやすく話すことができ、保護者との信頼関係をつくることに努めている



③ 保育者並びに他職員が仕事の手順を考え、能率よく行っている



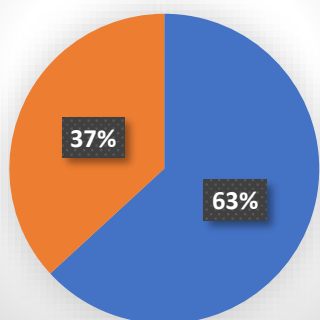
④ 保育者の人間性が子どもたちに影響を与えることを自覚している



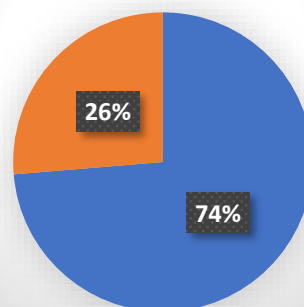
■ よくできている
 ■ まあまあできている
 ■ あまりできていない
 ■ まったくできていない

《良識とマナー》

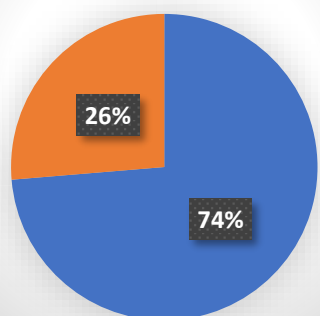
① 幼児や保護者との対応には、公平さを欠かないようにしている



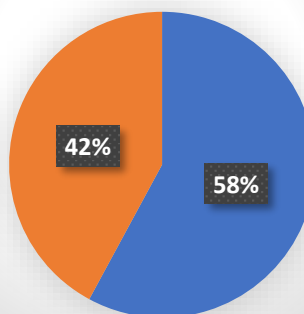
② 朝と帰りのあいさつは明るく親しみを込めて行い、感謝の気持ちを言葉などで表している



③ 園の消耗品や教材は節約して使い、私用につかっていない

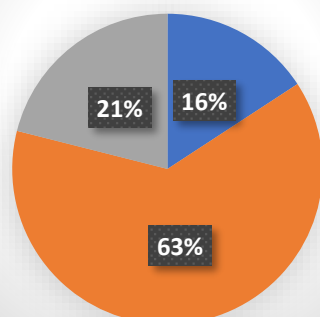


④ 服装、髪型、身だしなみなど、清潔感のあるものを心掛け、安全性にも気を付けている

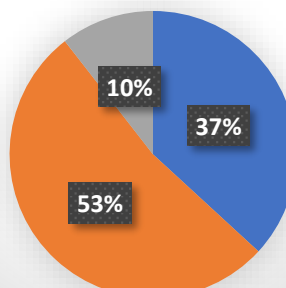


《義務》

① 教材、教具の管理、点検、園内外の清掃や整理整頓を実行している



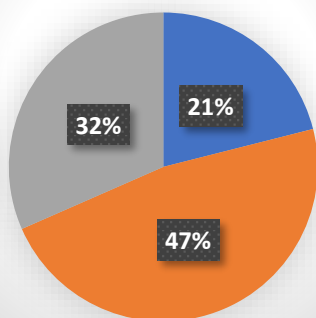
② 締め切りのある仕事や提出物の締め切り日、会議や打ち合わせの時間をきちんと守っている



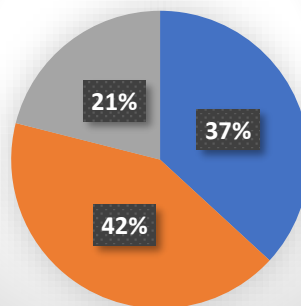
■ よくできている
 ■ まあまあできている
 ■ あまりできていない
 ■ まったくできていない

2.組織の一員としての在り方

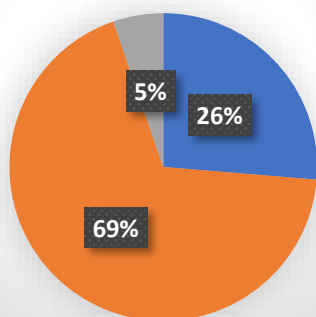
①他の意見を素直な気持ちで聞いたり、自分の意見を述べるができる



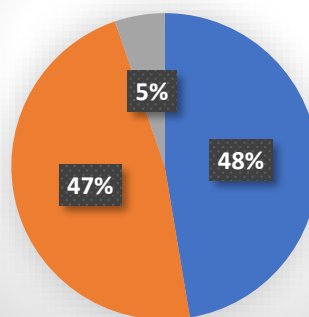
②子どものこと、クラスの出来事などで必要なことは園長や主任に報告、連絡、相談している



③当番や役割による仕事を理解し、確実にやっている

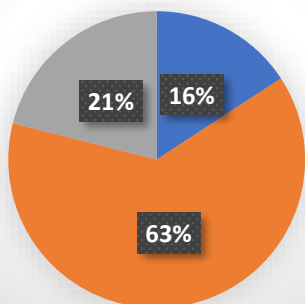


④上司の指示、命令には責任を持って実行している



3.まわりを感じ取れる感性・アンテナ

①幼児や教育・保育に関する情報を日頃から得ようとしている



②社会情勢や季節の変化などを感じ取る感受性を大切にしている

